

11月2日(土)

時間	会場	
	ホール1	
11:30	受付開始	
12:00- 12:30	情報ネットワーク法学会 2019年総会	
12:30- 12:50	<b>【開会挨拶】</b> 中川 裕志 情報ネットワーク法学会理事長 <b>【開催校挨拶】</b> 芝井 敬司 関西大学学長	
13:00- 14:00	<b>【基調講演】</b> 河田 恵昭 関西大学社会安全学部 特別任命教授 社会安全研究センター センター長 「国難災害が起これば破綻する災害関連法」	
14:00- 14:15	休憩	
	会場	
	ホール1	第1特別会議室
14:15- 15:45	<b>【第1分科会】</b> AI・ロボットの進化に伴う法と倫理の交錯	<b>【第2分科会】</b> Eスポーツの法律問題
15:45- 16:00	休憩	
16:00- 17:30	<b>【第3分科会】</b> ヘイトスピーチ規制の着地点	<b>【第4分科会】</b> 個人情報保護法制『2000 個問題』を考える 2019～自治体法務・災害対策・政策動向～
17:40- 19:40	懇親会	

11月3日(日)

時間	会場				
	ホール1	第1特別会議室	第1会議室	第3会議室	第4・第5会議室
9:00	受付開始				
9:40- 10:05	●個別報告 A-1 バーチャル YouTuber の人 格権および著作 者人格権 (原田 伸一朗)	●個別報告 B-1 個人情報保護法 においてデー タ・ポータビリ ティ権は必要か (西口勇希)	●個別報告 C-1 犯罪捜査を目的 とした顔認証技 術の利用をめぐ る法政策の現状 と課題—米国の 事例を中心に— (尾崎愛美)		●個別報告 E-1 口コミサイトを めぐる法的問題 に関する一考察 ～不法行為法の 観点から (上机 美穂)
10:05- 10:10	休憩				
10:10- 10:35	●個別報告 A-2 日本版フェアユ ースはなぜ実現 しないのか? (城所岩生)	●個別報告 B-2 AI (人工知能) とデータプロフ ァイリングの法 規制: AIによる 差別の抑止を中 心に (有本真由)	●個別報告 C-2 米国における消 費者契約として のプライバシー ポリシー (赤坂 亮太)	●個別報告 D-1 訴訟記録閲覧の 権利化による閲 覧情報拡散の抑 止 (星野豊)	●個別報告 E-2 大規模 SNS に おけるアカウン ト凍結に対する 司法的救済の可 能性 (小倉秀夫)
10:35- 10:40	休憩				
10:40- 11:05	●個別報告 A-3 ピンク・レディ ー事件判決以降 のパブリシティ 権に関する裁判 例について (桑 原俊)	●個別報告 B-3 デジタルアイデ ンティティとデー タ保護法制に 関する一考察 (藤井秀之)	●個別報告 C-3 アメリカにおけ る死者のデータ 等保護の動向 (湯浅壘道)	●個別報告 D-2 EU の AFSJ シ ステム 間 interoperabilit y 規制法理の展 開 (丸橋透)	●個別報告 E-3 プロバイダ責任 制限法に基づく 携帯電話番号の 開示請求の可否 (中澤佑一)
11:05- 11:10	休憩				

11:10- 11:35	●個別報告 A-4 ドローンの特区 における利活用 と航空法改正の 現状と課題（寺 田麻佑）	●個別報告 B-4 データ保護分野 における制裁金 と損害賠償の調 整に関する考察 （板倉陽一郎）	●個別報告 C-4 「信託としての プライバシー 論」の理論的前 提——新たなプ ライバシー権論 に向けた理論構 築（佃貴弘）	●個別報告 D-3 「観光と法」を めぐる情報調査 （2020年東京 オリンピック・ パラリンピック を見据えて）（中 網栄美子）	●個別報告 E-4 日本における青 少年のネット利 用に関する課題 と対策について （上沼紫野）
11:35- 12:45	休憩				
	会場				
	ホール 1	ホール 2	第 4・第 5 会議室		
12:45- 14:15	【第 5 分科会】 ウイルス罪の最前線	【第 6 分科会】 セキュリティ要件における ベンダ・ユーザの責任分界点 ～ハッキング事故の分析を 通じて～	【第 7 分科会】 インターネット投票実現に 向けた最新展望		
14:15- 14:25	休憩				
14:25- 15:55	【第 8 分科会】 法情報の外延と内包	【第 9 分科会】 プロバイダ責任制限法研究 会：デジタルプラットフォーム とプロバイダ関連法			
15:55- 16:05	休憩				
16:05- 17:35	【第 10 分科会】 ソーシャルメディアとネッ ト広告	【第 11 分科会】 利用規約とプライバシーポ リシー ～企業の立場から関 連施策を考える～			

## 分科会(第 19 回研究大会分科会一覧)

### ■第 1 分科会「AI・ロボットの進化に伴う法と倫理の交錯」

11 月 2 日(土)14:15～15:45

主査:新保史生(慶應義塾大学総合政策学部)

#### <登壇者>

新保史生(慶應義塾大学総合政策学部教授)

河島茂生(青山学院女子短期大学現代教養学科准教授、理化学研究所革新知能統合研究センター客員研究員)

久木田水生(名古屋大学大学院情報学研究科准教授)

呉羽真(大阪大学先導的学際研究機構附属共生知能システム研究センター特任助教)

中川裕志(理化学研究所 革新知能総合研究センター 社会における人工知能研究グループディレクター)

松尾剛行(桃尾・松尾・難波法律事務所 弁護士)

### ■第 2 分科会「E スポーツの法律問題」

11 月 2 日(土)14:15～15:45

主査:壇俊光(弁護士)

#### <登壇者>

堀田裕二(弁護士)

E-スポーツの法律問題

E-スポーツチーム関係者(現在検討中)

E-スポーツプレイヤー(現在交渉中)

### ■第 3 分科会「ヘイトスピーチ規制の着地点」

11 月 2 日(土)16:00～17:30

主査:水谷瑛嗣郎(関西大学社会学部メディア専攻)

#### <登壇者>

奈須祐治(西南学院大学)

比較法から見るヘイトスピーチ規制

濱田佳志(濱田佳志法律事務所 弁護士)

大阪市条例から見るヘイトスピーチ規制

上瀧浩子(上瀧法律事務所 弁護士)

訴訟から見るヘイトスピーチ規制

水谷瑛嗣郎(関西大学)

プラットフォームから見るヘイトスピーチ

■第4分科会「個人情報保護法制『2000 個問題』を考える 2019～自治体法務・災害対策・政策動向～」

11月2日(土)16:00～17:30

主査:岡本正(銀座パートナーズ法律事務所 弁護士)

<登壇者>

岡本正(銀座パートナーズ法律事務所 弁護士・博士(法学))

行方不明者の氏名開示や要配慮者名簿の現状を考える

鈴木正朝(新潟大学教授/理化学研究所)

2000 個問題と個人情報保護法の令和2年改正に向けて

湯浅壘道(情報セキュリティ大学院大学教授)

地方自治制度改正と個人情報保護

板倉陽一郎(ひかり総合法律事務所 弁護士/理化学研究所)

十分性認定といわゆる3年ごと見直しの議論における2000 個問題

■第5分科会「ウイルス罪の最前線」

11月3日(日)12:45～14:15

主査:壇俊光(弁護士)

<登壇者>

平野敬(弁護士)

横浜地裁平成31年3月27日判決について

学識経験者(鎮目征樹 准教授その他 現在調整中)

ウイルス作成罪の弁護を経験した実務家を調整中

■第6分科会「セキュリティ要件におけるベンダ・ユーザの責任分界点～ハッキング事故の分析を通じて～」

11月3日(日)12:45～14:15

主査:伊藤雅浩(シティライツ法律事務所)

<登壇者>

伊藤雅浩(シティライツ法律事務所)

影島広泰(牛島総合法律事務所)

大井哲也(TMI 総合法律事務所)

■第7分科会「インターネット投票実現に向けた最新展望」

11月3日(日)12:45~14:15

主査:湯浅壘道(情報セキュリティ大学院大学)

<登壇者>

湯浅壘道(情報セキュリティ大学院大学)

在外投票へのインターネット投票導入実現に向けた課題

市ノ澤充((株)VoteFor)

自治体における実証実験について(仮)

高選圭(韓国中央選挙管理委員会)・李元兌(韓国情報通信政策研究院)

韓国のインターネット投票実証実験(仮)

河村和徳(東北大学)

選挙管理委員会の体制(仮)

■第8分科会「法情報の外延と内包」

11月3日(日)14:25~15:55

主査:村上康二郎(東京工科大学)

<登壇者>

郭薇(静岡大学)

法情報概念の再構成

指宿信(成城大学)

刑事手続における法情報

片岡邦好(愛知大学)

政治談話に関する相互行為のマルチモーダル分析

村上康二郎(東京工科大学)

ネット言論の立法・法改正への影響

■第9分科会「プロバイダ責任制限法研究会:デジタルプラットフォームとプロバイダ関連法」

11月3日(日)14:25~15:55

主査:板倉陽一郎(ひかり総合法律事務所、理研 AIP)

<登壇者>

神田知宏(小笠原六川国際総合法律事務所 弁護士)

名誉毀損を理由とする検索結果削除

中澤佑一(弁護士法人戸田総合法律事務所 弁護士)

発信者情報開示の対象としての「電子メールアドレス」再考  
吉井和明(弁護士法人 ALAW&GOODLOOP 弁護士)

未定

清水陽平(法律事務所アルシエン 弁護士)

未定

壇俊光(北尻総合法律事務所 弁護士)

未定

プロバイダ代理人弁護士(予定)

■第 10 分科会「ソーシャルメディアとネット広告」

11 月 3 日(日)16:05~17:35

主査:一戸信哉(敬和学園大学人文学部国際文化学科)

<登壇者>

田辺幹夫(日本放送協会)

ネット広告をめぐる現状報告

七條麻衣子(株式会社ラック ICT 利用環境啓発支援室客員研究員)

青少年とネット広告

一戸信哉(敬和学園大学)

ソーシャルメディアと広告

■第 11 分科会「利用規約とプライバシーポリシー ~企業の立場から関連施策を考える~」

11 月 3 日(日)16:05~17:35

主査:藤村明子(NTT セキュアプラットフォーム研究所)

<登壇者>

藤村明子(NTT セキュアプラットフォーム研究所)

板倉陽一郎(ひかり総合法律事務所 弁護士)

海賀裕史(ヤフー株式会社)

加藤俊介(NTTドコモ)

(ほか調整中)

## 個別報告(第 19 回研究大会個別報告一覧)

※日にちは、いずれも 11 月 3 日(日)

### ■A 知的財産権, ドローン (会場:ホール 1 司会:酒井麻千子理事)

A-1 9:40-10:05 バーチャル YouTuber の人格権および著作者人格権 Virtual  
YouTubers' Personal Rights and Moral Rights of Authors

○原田伸一郎(静岡大学情報学部)

A-2 10:10-10:35 日本版フェアユースはなぜ実現しないのか?

○城所岩生(国際大学グローバルコミュニケーションセンター)

A-3 10:40-11:05 パブリシティ権の保護主体等について

○桑原 俊(情報通信総合研究所)

A-4 11:10-11:35 ドローンの特区における利活用と航空法改正の現状と課題

○寺田麻佑(国際基督教大学)

### ■B データ保護(欧) (会場:第 1 特別会議室 司会:石井夏生利理事)

B-1 9:40-10:05 日本法におけるデータポータビリティ権 Right to Data Portability in  
Japanese law

○西口勇希(新潟大学法学部)

B-2 10:10-10:35 AI とプロファイリング

○有本真由(小川綜合法律事務所)

B-3 10:40-11:05 デジタルアイデンティティとデータ保護法制に関する一考察

○藤井秀之(NRI セキュアテクノロジーズ株式会社)

B-4 11:10-11:35 データ保護分野における制裁金と損害賠償の調整に関する考察

○板倉陽一郎(ひかり総合法律事務所弁護士, 理研 AIP 客員主管研究員, 国立情報学研究所客員教授)

■C データ保護(米) (会場:第1会議室 司会:斎藤邦史理事)

C-1 9:40-10:05 顔認識システムの利用をめぐる法政策の現状とその課題—米国の事例を中心に

○尾崎愛美(杏林大学・慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート)

C-2 10:10-10:35 消費者契約としてのプライバシーポリシー 米国の議論を参考に

○赤坂亮太(産業技術総合研究所)

C-3 10:40-11:05 アメリカにおける死者のデータ等保護の動向

○湯浅壘道(情報セキュリティ大学院大学)

C-4 11:10-11:35 「信託としてのプライバシー論」の理論的前提——新たなプライバシー権論に向けた理論構築

○佃 貴弘(北陸大学)

■D 法情報 (会場:第3会議室 司会:古賀崇理事)

D-1 10:10-10:35 訴訟記録閲覧の権利化による閲覧情報拡散の抑止

○星野 豊(筑波大学人文社会系)

D-2 10:40-11:05 EU の AFSJ システム間 interoperability 規制法理の展開

○丸橋 透(明治大学法学部)

D-3 11:10-11:35 「観光と法」をめぐる情報調査(2020 年東京オリンピック・パラリンピックを見据えて)

○中網栄美子(秀明大学学校教師学部)

■E プロバイダ責任, 青少年インターネット

(会場: 第4・第5会議室 司会: 吉井和明前理事)

E-1 9:40-10:05 ロコミサイトをめぐる法的問題に関する一考察～不法行為法の観点から

○上机美穂(札幌大学地域共創学群法学専攻)

E-2 10:10-10:35 大規模SNSにおけるアカウント凍結に対する司法的救済の可能性

○小倉秀夫(東京平河法律事務所)

E-3 10:40-11:05 プロバイダ責任制限法による携帯電話番号の開示請求

○中澤佑一(弁護士法人戸田総合法律事務所)

E-4 11:10-11:35 日本における青少年のネット利用に関する課題と対策について(問題点に応じた現状の対策とその限界を検討する)

○上沼紫野(虎ノ門南法律事務所)